

愛知県庁の環境保全のための行動計画（あいちエコスタンダード） 及びグリーン調達の平成29年度実績について

愛知県では、愛知県庁の環境保全のための行動計画（通称：あいちエコスタンダード）及び「愛知県環境物品等調達方針」に基づくグリーン調達により、事務事業における環境負荷の低減に取り組んでいます。

<平成29年度の主な実績>

■愛知県庁の環境保全のための行動計画（あいちエコスタンダード）

- 数値目標を定めた項目のうち、「エネルギー消費量（事務事業）」、「用紙購入量」及び「温室効果ガス排出量（事務事業及び水道事業）」は基準年度よりも増加したが、それ以外の項目については、基準年度より減少した。

■グリーン調達

- 分野別調達率は、調達率が前年度より上がったのは12分野、下がったのは10分野、変動がなかった分野が1分野であった。
- 品目別では、43品目が調達率100%を達成し、前年度の42品目より増加した。一方、調達率90%以上100%未満の品目数は100品目で、前年度の101品目より減少した。また、調達率70%未満の品目は12品目であった。

1 愛知県庁の環境保全のための行動計画（あいちエコスタンダード）

愛知県では、県の全ての事務・事業を行うに当たり、環境負荷低減に向けた取組を自主的に推進するため、「愛知県庁の環境保全のための行動計画」を平成10年3月に策定した。

平成28年2月に3回目の全面改定を行い、目標年度を平成32年度とした第4次計画として、全庁をあげて取組を推進している。

また、平成30年11月に、エネルギー消費量及び温室効果ガス排出量に係る削減目標の一部改定を行った。

なお、この行動計画は、平成12年4月からは、地球温暖化対策の推進に関する法律（温対法）第21条第1項の規定に基づく「地方公共団体実行計画（事務事業編）」としても位置づけている。

（1）対象組織

知事部局、教育委員会、警察本部など県の本庁及び全ての地方機関（指定管理者が管理する施設を含む）

(2) 計画期間

平成 27 年度から平成 32 年度まで (6 年間)

(3) 取組結果 (表 1 参照)

ア 行動計画の取組に係る目標

行動計画の取組に係る目標のうち、「エネルギー消費量 (事務事業)」及び「用紙購入量」は基準年度 (平成 26 年度) よりも増加したが、それ以外の項目については、基準年度より減少した。

イ 温対法の実行計画に係る目標

温対法の実行計画に係る目標については、「温室効果ガス排出量 (事務事業及び水道事業)」は基準年度 (平成 26 年度) よりも増加したが、「温室効果ガス排出量 (下水道事業)」は基準年度より減少した。

表 1 あいちエコスタンダードの平成 29 年度実績

(1) 行動計画の取組に係る目標

行動計画の取組に係る目標		基準年度*実績	取組結果 () は基準年度比		参 考 (32年度目標)
			28年度	29年度	
省 エ ネ 部 門	エネルギー消費量 【事務事業 (水道事業・下水道事業以外)】 (原油換算・単位面積当たり)	15.9kℓ/ 千 m ²	16.0kℓ/千 m ²	16.4kℓ/千 m ² (3.1%増)	6%減
	エネルギー消費量 【水道事業】 (原油換算・取水量当たり)	49.7kℓ/ 百万 m ³	46.5 kℓ/百万m ³	46.8kℓ/百万m ³ (5.8%減)	7%減
	エネルギー消費量 【下水道事業】 (原油換算・処理水量当たり)	144.4kℓ/ 百万m ³	140.2 kℓ/百万m ³	136.5kℓ/百万m ³ (5.5%減)	7%減
省 資 源 部 門	水道使用量	308万m ³	303万m ³	297万m ³ (3.4%減)	6%減
	用紙購入量	1,710トン	1,831トン	1,796トン (5.0%増)	6%減
	可燃ごみ排出量	5,399トン	5,076トン	4,915トン (9.0%減)	6.96%減

※ 基準年度は平成26年度とする。

※ 平成32年度目標は、平成30年11月一部改定後のもの。

※ 水道使用量の基準年度比は、m³単位のデータを用いて算出。

※ エネルギー消費量 (事務事業) の平成 28 年度実績値を修正。(2019 年 11 月)

※ 水道使用量の28年度実績値を修正。(2021年 2 月)

(2) 温対法の実行計画に係る目標

温対法の実行計画に係る目標	基準年度※実績	取組結果 () は基準年度比		参 考 (32年度目標)
		28年度	29年度	
温室効果ガス排出量 【事務事業（水道事業・下水道事業 以外）】(CO ₂ 換算)	148,021 ^{トン}	145,118 ^{トン}	151,150 ^{トン} (2.1%増)	7%減
温室効果ガス排出量【水道事業】 (CO ₂ 換算・取水量当たり)	88.1 ^{トン} / 百万m ³	77.3 ^{トン} /百万m ³	90.0 ^{トン} /百万m ³ (2.2%増)	7%減
温室効果ガス排出量【下水道事業】 (CO ₂ 換算・処理水量当たり)	473.7 ^{トン} / 百万m ³	472.2 ^{トン} /百万m ³	453.0 ^{トン} /百万m ³ (4.4%減)	7%減

※ 基準年度は平成 26 年度とする。

※ 平成 32 年度目標は、平成 30 年 11 月一部改定後のもの。

※ 温室効果ガス排出量（事務事業）の平成 28 年度実績値を修正。（2019 年 11 月）

2 グリーン調達

愛知県では、物品等の調達にあたって環境負荷の少ない製品やサービス（環境物品等）を選択するため、平成 14 年度から毎年度、環境物品等の品目や調達目標を定めた調達方針「愛知県環境物品等調達方針」を作成し、環境物品等の調達（グリーン調達）を推進している。

（1）対象組織

知事部局、教育委員会、警察本部など県の本庁及びすべての地方機関

（2）対象物品及び調達目標

対象物品：23 分野 197 品目

調達目標：調達率 100%

（3）取組結果（表 2， 3 参照）

- 分野別では、調達率が前年度より上がったのは 23 分野中 12 分野、下がったのは 10 分野、変動がなかったのは 1 分野だった。
- 品目別では、43 品目が調達率 100%を達成し、前年度の 42 品目より増加した。一方、調達率 90%以上 100%未満の品目数は 100 品目で、前年度の 101 品目より減少した。また、調達率 70%未満の品目は 12 品目であった。
- グリーン調達ができなかった理由として、仕様を満たす環境物品等がなかった（例：専用品トナーカートリッジの購入）、予算の制約により安価な非環境物品等を調達せざるを得なかった、などがあげられる。

（4）今後の取組

グリーン調達は、県民の生活環境の保全等に関する条例第 88 条に基づき、環境物品等を調達するものとされているため、調達率 100%を目標に取り組んでいる。

仕様を満たす環境物品がない等やむを得ない理由もあるが、環境物品を掲載したカタログ等を活用し、適正に物品等を調達するよう働きかける。

表2 平成29年度におけるグリーン調達の実績別調達率（カッコ内は平成28年度実績）

分野	品目数	調達率(%) ※矢印は前年度比	主な判断基準	
分野別内訳	紙類	7(7)	99.4(99.3) ↗	・古紙パルプ配合率等を総合的に評価
	文具類	84(84)	97.0(97.6) ↘	・再生プラスチックの配合率
	エアゾール製品	1(1)	71.7(88.5) ↘	・オゾン層破壊物質の不使用
	燃料	1(1)	85.5(94.1) ↘	・硫黄分の質量%
	オフィス家具等	10(10)	95.5(98.6) ↘	・単一素材分解可能率 ・再生プラスチック、森林認証材の使用
	画像機器等	9(9)	99.6(99.6) →	・標準消費電力量
	電子計算機等	4(4)	99.6(95.3) ↗	・エネルギー消費効率
	オフィス機器等	3(3)	99.9(99.1) ↗	・再生利用システムや回収システムがある
	携帯電話等	3(3)	100(80.8) ↗	・使用済携帯電話の回収及びマテリアルリサイクルシステムがある
	家電製品	9(9)	93.7(90.1) ↗	・エネルギー消費効率 ・オゾン層破壊物質の不使用
	温水器等	4(4)	90.0(92.1) ↘	・エネルギー消費効率
	照明	5(5)	88.7(87.7) ↗	・エネルギー消費効率
	自動車等	4(4)	95.8(90.0) ↗	・低公害車
	消火器	1(1)	98.6(96.8) ↗	・消火薬剤の再生材料使用率
	制服・作業服等	4(3)	94.2(91.8) ↗	・再生ペット樹脂の使用率
	インテリア・寝装寝具	11(11)	28.7(97.2) ↘	・再生ペット樹脂の使用率 ・再生プラスチックの配合率
	作業手袋	1(1)	90.7(81.0) ↗	・再生ペット樹脂の使用率
	その他繊維製品	3(3)	41.8(89.0) ↘	・再生ペット樹脂の使用率
	旗・のぼり・幕	3(3)	96.4(95.8) ↗	・再生ペット樹脂の使用率
	モップ	1(1)	67.2(87.0) ↘	・再生材料の使用率
	設備	3(3)	100(98.5) ↗	・太陽熱利用の集熱効率等
	災害備蓄用品	15(15)	98.0(98.1) ↘	・賞味期限が5年以上
	役務	11(11)	98.4(98.5) ↘	・使用する物品が特定調達品目の場合、判断基準の達成
合計	23分野 197品目 (23分野 196品目)	調達率が上がった分野 12(17)分野、下がった分野 10(6)分野 変動がなかった分野 1分野		

表3 平成29年度における調達率別品目数（カッコ内は平成28年度実績）

調達率	品目数	主な品目
100%	43(42)	ステープラー、掲示板、コピー機、ファクシミリ
90%以上100%未満	100(101)	コピー用紙、ボールペン、ファイル、付箋紙、いす
80%以上 90%未満	24(26)	ブックエンド、窓付き封筒、ごみ箱、ホワイトボード
70%以上 80%未満	9(8)	エアゾール製品、マウスパッド、鉛筆削り(手動)、公印
70%未満	12(12)	パンチラベル、グラウンド用白線、金属製ブラインド
小計	188(189)	
購入実績なし	9(7)	OAクリーナー(詰替用)、スマートフォン
合計	197(196)	